

利賀っ子だより



R 3 . 4 . 2 6

チーム利賀

今年度のスタートに、教職員で、『チーム利賀』で利賀の子供たちのために」を確認しました。それぞれの仕事の中で、利賀小の子供たちがよりよく育つためにできることを考えて、行動していこう。その際に『利賀』で育つ、『利賀』で生活している子供」ということを大切にしようとして共通理解しました。日々の指導に当たる担任の先生はもちろん、職員みんなが日々、励んでいるところです。



利賀在住の事務職員のGさん、学びサポーターのSさんの手による「とがむらコーナー」です。今年度、新しくできたコーナーです。山村留学生が転入してきたことを機に、留学生はもちろん、利賀の子供たちにも利賀のことをもっと知ってもらおうという意図があります。

早速、新しくできたこのコーナーの前で、掲示物を見ながら「ここ行ってみたい。」「ここ、お勧め。」と高学年の3人で話している姿がありました。

学校に地域のことをよく知る方がいらっしゃるということは、子供たちの教育にとってはとても大きなことであり、利賀在住のこのお二人と中学校と兼務の副主幹のSさん、養護助教諭のTさんには事あるごとに助言をいただいています。

校務助手のOさんは、広いアーパスをお一人で担当してくださっています。

入学式の前には、児童玄関、アーパス玄関、雪解けの後には、円形広場等、学校の行事や時季に合わせて先へ先へと美しく整えてくださっています。

また、子供たちだけではなかなか行き届かなかったり、気が付かなかったりする場所もOさんが、子供たちの掃除の時間に一緒に掃除してくださっています。子供たちが掃除の仕方を学ぶよい機会にもなっています。

